

2015年3月期 第3四半期決算概要

NS 日進工具株式会社

～超硬小径エンドミルのトップランナー～

目次

- ① 第3四半期連結累計期間の業績・・・ 1
- ② 四半期業績推移・・・ 5
- ③ 業績予想見通し・・・ 11



2015年1月30日
(証券コード6157)

業績の概要

**堅調な工具需要に支えられ
前年同期比16.4%の増収、42.5%の増益**

(百万円)

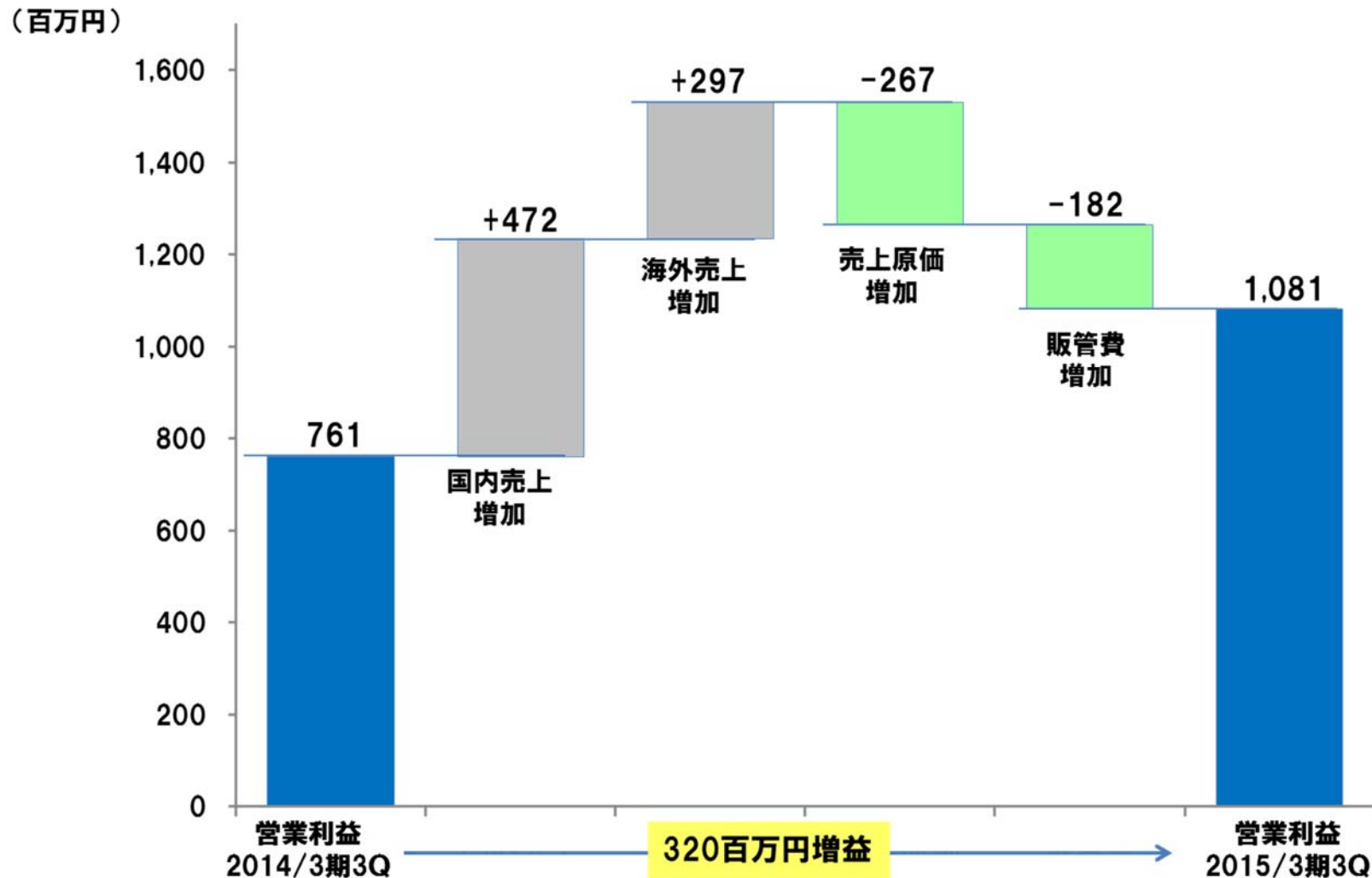
	2014/3期 3Q累計	2015/3期 3Q累計	通期計画	通期計画 達成率
売上高	4,700 (+2.5%)	5,469 (+16.4%)	7,000 (+9.1%)	78.1%
営業利益	761 (+5.6%)	1,081 (+42.0%)	1,280 (+19.7%)	84.5%
経常利益	786 (+5.5%)	1,120 (+42.5%)	1,330 (+20.1%)	84.2%
四半期純利益	498 (+16.0%)	732 (+46.9%)	820 (+18.0%)	89.3%

※()内は前年同期比増減率

- 景況は、消費税率引き上げの影響から耐久消費財等を中心に悪化がみられたものの、米国を中心とした海外経済の回復、円安や原油価格の低下による企業収益の改善、またそれに伴う設備投資の持ち直し等から、緩やかに回復する動きが継続。
- 電子部品関連はスマートフォン向け需要に牽引され、自動車関連も米国での販売好調や次期モデルの試作等の動きから堅調に推移。
- 売上高は3Q累計として初めて50億円台を記録、経常利益も7期ぶりに10億円台を回復し、通期計画に対しても84.2%の達成率。

営業利益の増減要因

売上増による増産効果等から営業利益は42.0%アップ
 営業利益率も16.2% ⇒ 19.8%へ向上



損益計算書サマリー

(百万円)

	2014/3期 3Q累計	2015/3期 3Q累計	前年同期比
売上高	4,700	5,469	+16.4%
売上総利益(率)	2,240 (47.7%)	2,741 (50.1%)	+22.4%
販管費(率)	1,479 (31.5%)	1,660 (30.4%)	+12.3%
営業利益(率)	761 (16.2%)	1,081 (19.8%)	+42.0%
経常利益(率)	786 (16.7%)	1,120 (20.5%)	+42.5%
当期純利益(率)	498 (10.6%)	732 (13.4%)	+46.9%
設備投資額	361	382	+5.7%
減価償却費	400	345	-13.7%
従業員数	285人	281人	-1.4%

※()は売上高に対する比率

- 生産増加に伴う工場稼働率の向上により、売上総利益は前年同期比22.4%の増加、売上総利益率も50.1%と高水準を維持。
- JIMTOF2014への出展や総合カタログの発行等を主因に一般経費が嵩み、販管費は同12.3%の増加。
- 経常利益は同42.5%アップし1,120百万円、経常利益率は目標の20%を超え20.5%。
- 設備投資は計画通りの水準で5.7%の増加。

貸借対照表サマリー

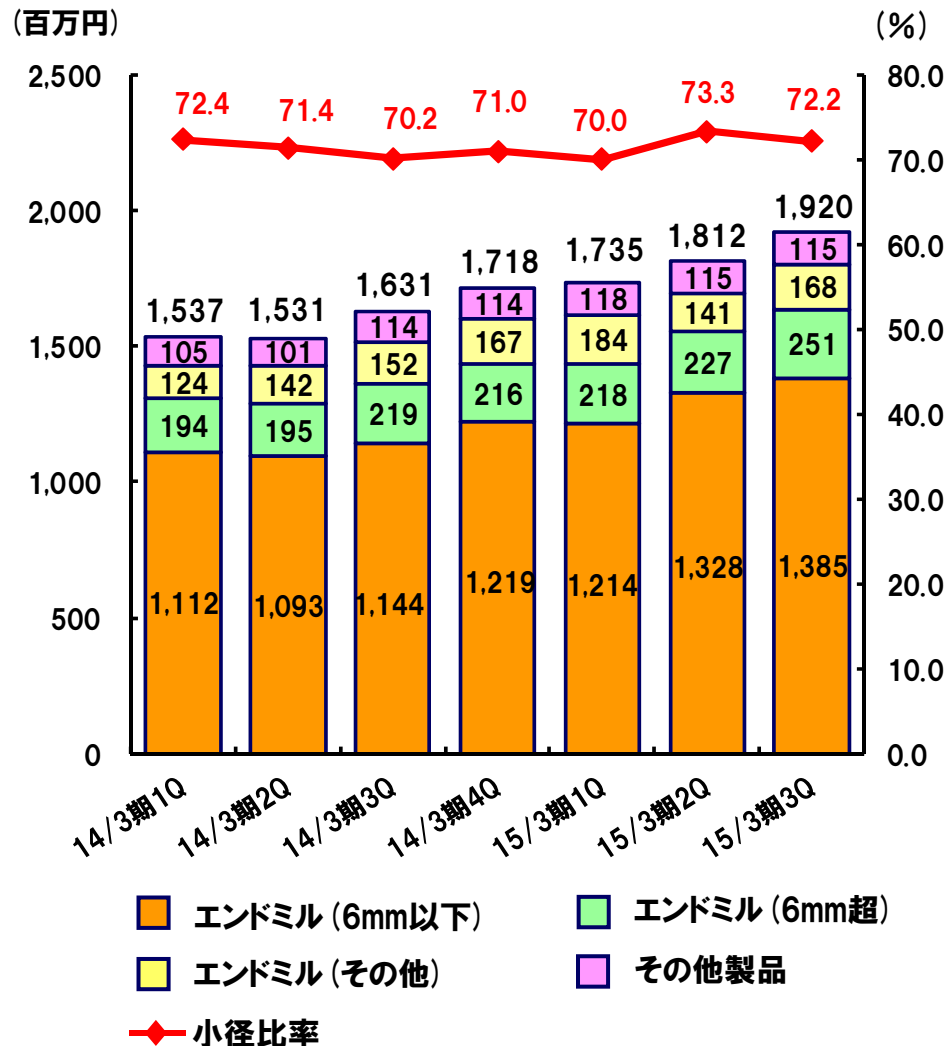
(百万円)

	2014/3	構成比	2014/12	構成比	前期比
(資産の部)					
I 流動資産	5,625	62.0%	6,238	64.2%	+10.9%
現金及び預金	2,856	31.5%	3,419	35.2%	+19.7%
受取手形及び売掛金	1,094	12.1%	1,161	12.0%	+6.1%
商品及び製品	867	9.6%	784	8.1%	-9.6%
II 固定資産	3,450	38.0%	3,478	35.8%	+0.8%
有形固定資産	3,116	34.3%	3,065	31.6%	-1.6%
無形固定資産	29	0.3%	103	1.1%	+255.4%
投資その他の資産	303	3.3%	308	3.2%	+1.5%
資産合計	9,075	100.0%	9,716	100.0%	+7.1%
(負債の部)					
I 流動負債	1,028	11.3%	1,080	11.1%	+5.0%
買掛金	225	2.5%	269	2.8%	+19.4%
II 固定負債	366	4.0%	406	4.2%	+10.8%
負債合計	1,395	15.4%	1,486	15.3%	+6.5%
(純資産の部)					
純資産合計	7,680	84.6%	8,229	84.7%	+7.2%
負債・純資産合計	9,075	100.0%	9,716	100.0%	+7.1%

- 売上高の伸びに伴い
売上債権が増加する一方、
製品在庫は減少。
- 固定資産では、減価償却の
進捗により機械装置等が
減少した一方、販売管理と
会計向けのシステム構築に
伴うソフトウェア仮勘定により、
無形固定資産が増加。
- 有利子負債額はゼロ。
(無借金経営)
- 自己資本比率は84.7%
強固な財務基盤を維持。

売上高の推移① 製品別

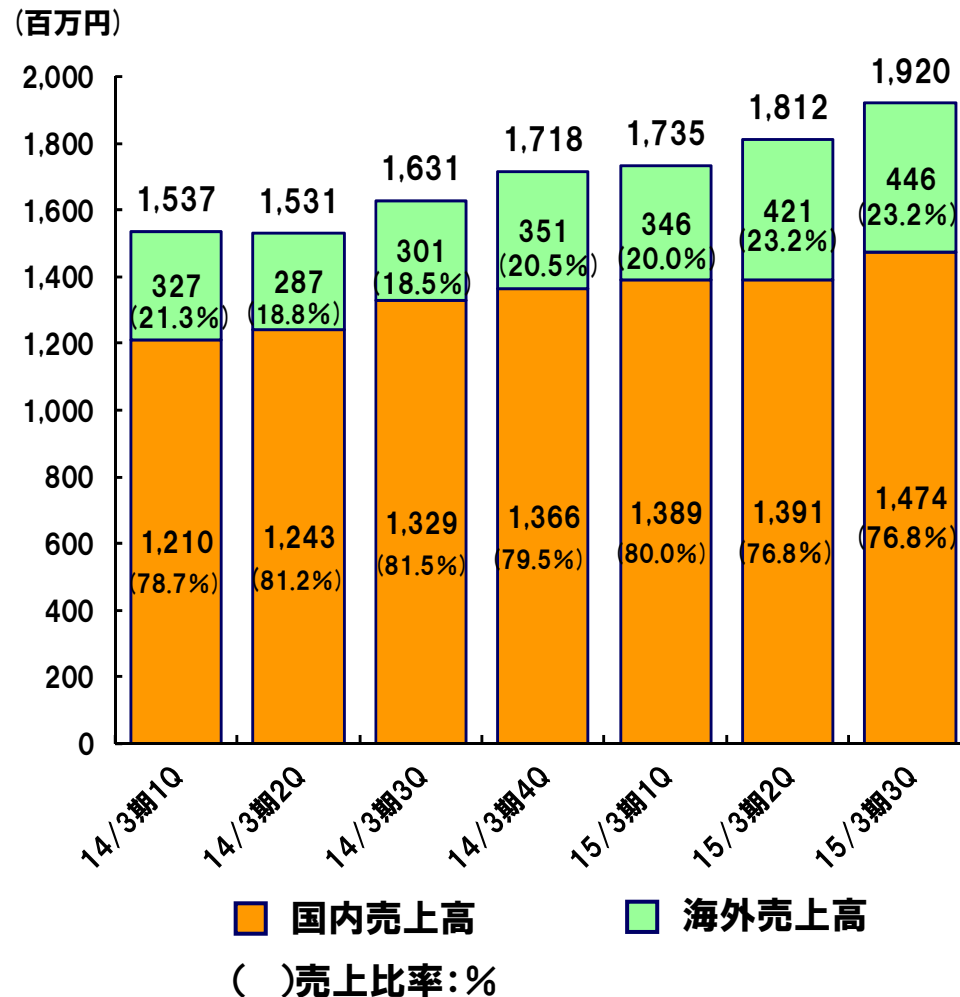
製品別売上高と小径比率の推移



- 3Qにおける連結売上高は前年同期比17.7%増の1,920百万円。
- 北米向けが好調な自動車関連とスマートフォン向けに牽引された半導体・電子部品関連に支えられ、工具需要は堅調に推移した。
- 製品別では、「エンドミル」は各区分ともに拡大基調を継続したが、プラスチックケースを中心とした「その他製品」は横ばいでの推移。
- 主力の「エンドミル (6mm以下)」は前年同期比21.1%増の1,385百万円、小径比率は同2.0ポイント上昇し72.2%。

売上高の推移② 国内・海外

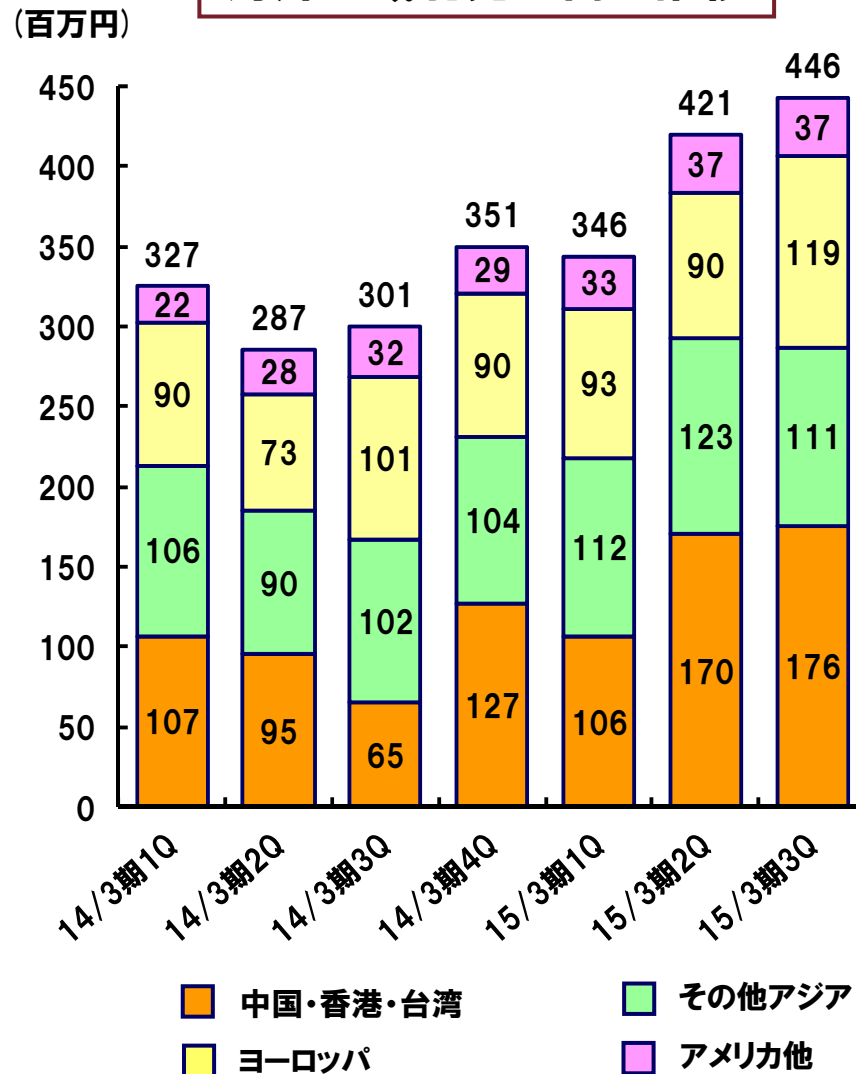
国内・海外売上高の推移



- 国内売上高は前年同期比10.9%増の1,474百万円、海外売上高は同48.0%増の446百万円。
- 国内向けは3Qも堅調に推移し、特に年末にかけて強い動きがみられた。2Qの水準を上回り、四半期での過去最高を更新。
- 海外向けも引き続きスマートフォン関連が好調な中国向けに牽引され、こちらも過去最高を更新。国内売上が増えても、海外比率を徐々に上げてきている。

売上高の推移③ 海外地域別

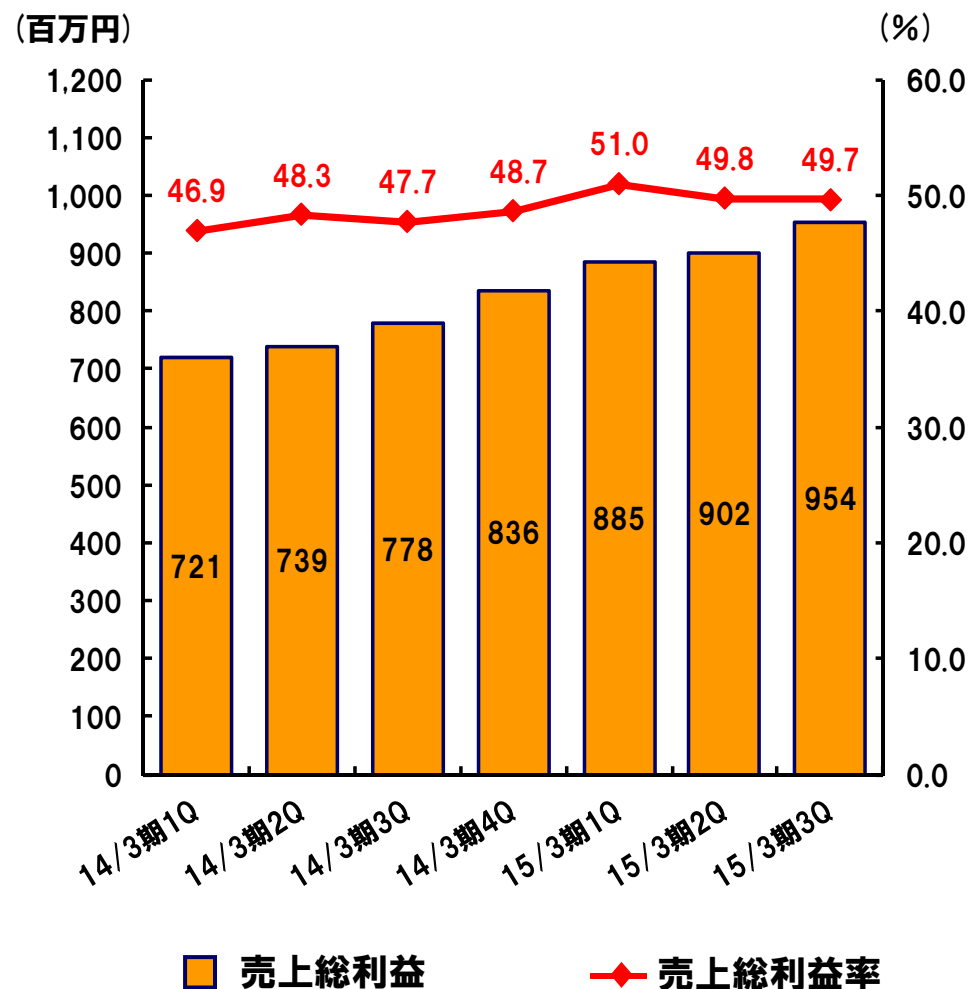
海外地域別売上高の推移



- 前年同期比では、「ヨーロッパ」が+17.5%、「アメリカ他」が+16.4%、「その他アジア」が+9.7%と各地域ともに増加。特に「中国・香港・台湾」においては、前年同期が一部スマートフォンの大幅減産が響いて低迷したこともあって、同2.7倍と大幅増加となっている。
- 14/3期2Q以降、全般的に拡大傾向が継続している。

売上総利益の推移

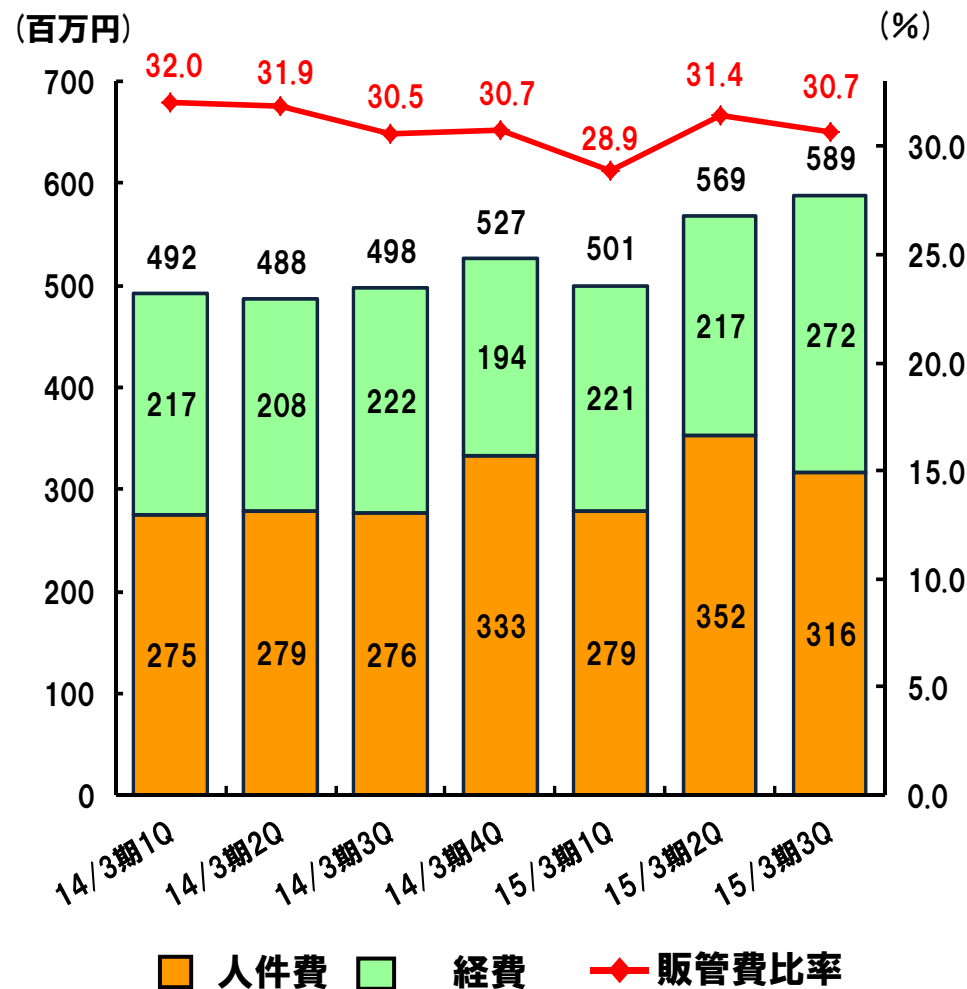
売上総利益と売上総利益率の推移



- 増産により、原材料費（前年同期比29.0%増）や外注加工費（同23.7%増）といった変動費が大きく上昇したが、その分仕掛品棚卸高も上昇し当期製品製造原価は小幅の増加に止まった。しかし販売好調から製品棚卸高が減少したため、売上原価は966百万円と同13.3%上昇した。
- それでも売上高の増加率(17.7%増)を下回り、売上総利益は同22.5%増加して954百万円。また売上総利益率は49.7%と同2.0ポイント上昇。製品在庫が微増となった1Qの51.0%は下回ったものの、2Qと同水準を維持した。

販管費の推移

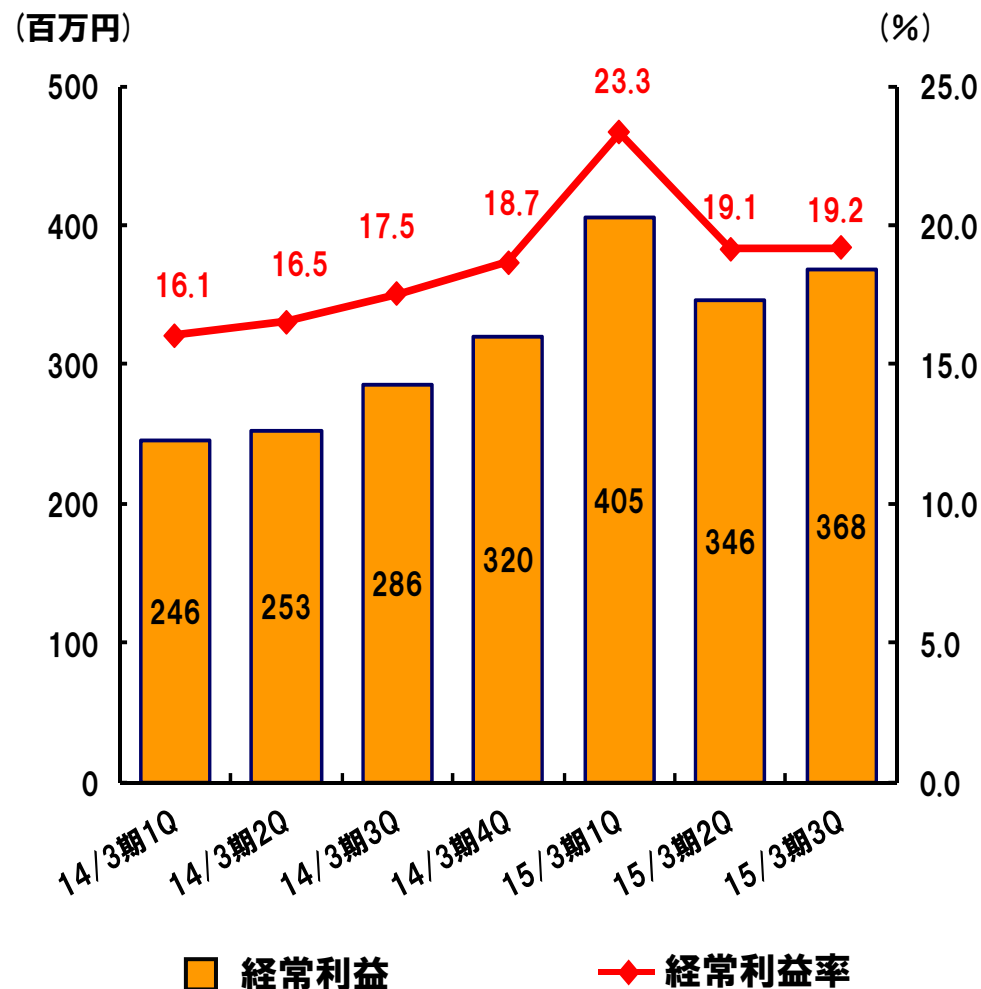
販管費（人件費・経費）と
販管費比率の推移



- 隔年で開催される工作機械見本市「JIMTOF2014」への出展や総合カタログの発行等から、展示会費や広告宣伝費が増加し、一般経費は前年同期比22.8%増加の272百万円。
- 営業及び業務担当者の増員等もあり、人件費は同14.6%増加して316百万円。
- 販管費全体では、前年同期に比べ18.3%、91百万円増加したものの、売上高の増加もあり、販管費比率は30.7%と、同0.2ポイントの上昇に止まった。

経常利益の推移

経常利益と経常利益率の推移



□ 経常利益は前年同期比28.7%増の368百万円。展示会や総合カタログの発行による販管費の上昇もあり、1Qの水準は下回ったものの、売上高同様に基調としては増加傾向が継続。

□ 売上高経常利益率は同1.7ポイント上昇し19.2%。(売上総利益率が2.0ポイント上昇、販管費比率が0.2ポイント上昇)

業績予想見直し

2014年10月24日発表の数値予想から変更はありません

2015年3月期の業績予想

(百万円)

	2014/3期 実績	2015/3期 期初計画	2015/3期 今回計画	前期実績比	期初計画比
売上高	6,418	6,760	7,000	9.1%	+3.6%
営業利益	1,069	1,130	1,280	19.7%	+13.3%
経常利益	1,107	1,160	1,330	20.1%	+14.7%
当期純利益	694	715	820	18.0%	+14.7%
設備投資額	469	704	704	50.1%	0.0%
減価償却費	534	534	534	0.1%	+0.0%
EPS	111.12円	114.37円	131.16円	18.0%	+14.7%
1株当たり配当金 (配当性向)	30円 (27.0%)	25円 (21.9%)	30円 (22.9%)	0.0%	+20.0%

※2014年3月期の1株当たり配当金は、記念配当10円を含んでおります。

※2014年10月1日実施の株式分割の影響を考慮しております。

3Q時点における進捗状況について

通期見込に対しての進捗率は
売上高78.1%、経常利益84.2%と順調

(百万円)

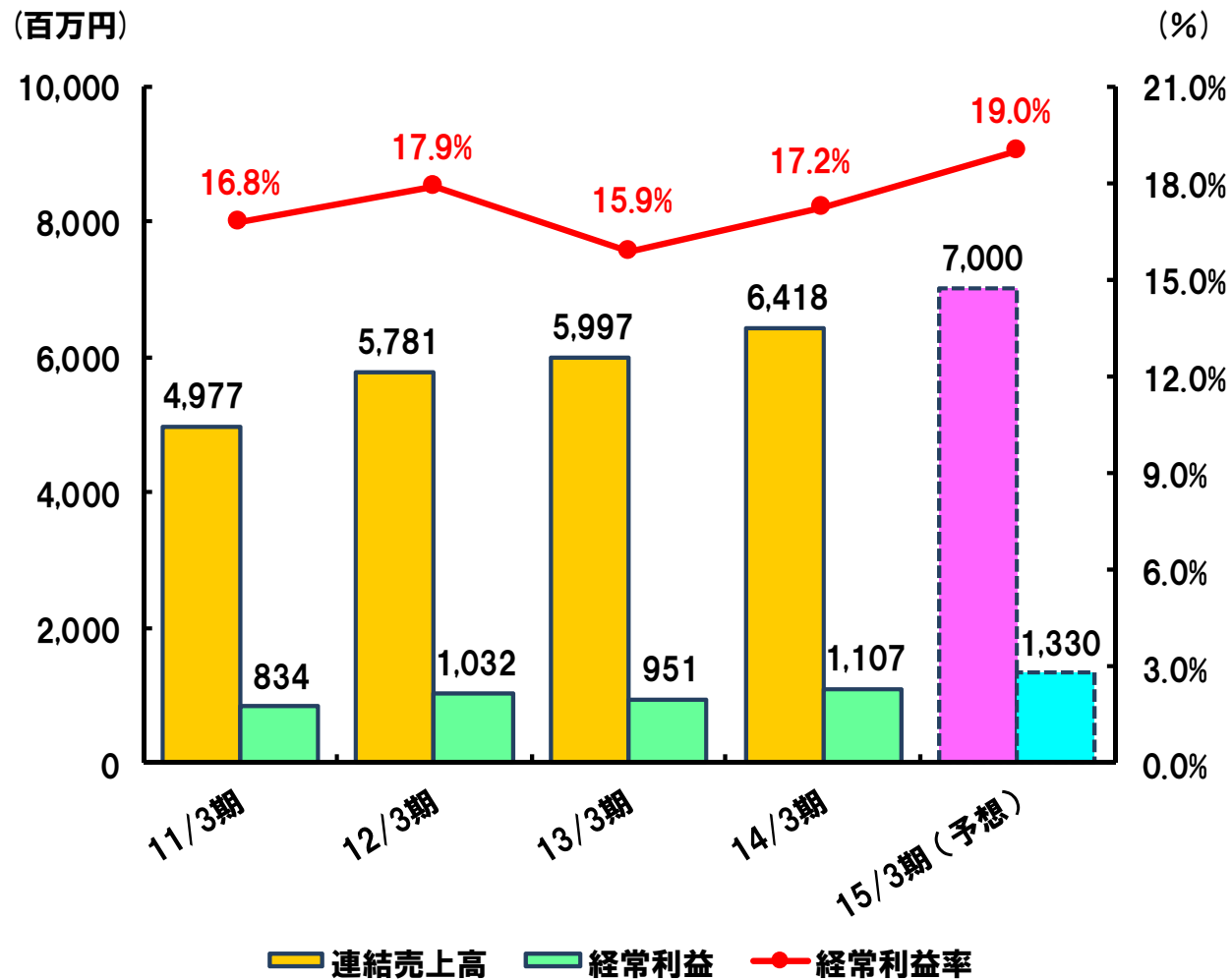
	2015/3期 3Q実績	2015/3期 通期見込	進捗率
売上高	5,469 (+16.4%)	7,000 (+9.1%)	78.1%
営業利益	1,081 (+42.0%)	1,280 (+19.7%)	84.5%
経常利益	1,120 (+42.5%)	1,330 (+20.1%)	84.2%
当期純利益	732 (+46.9%)	820 (+18.0%)	89.3%

※()内は前年同期比増減率

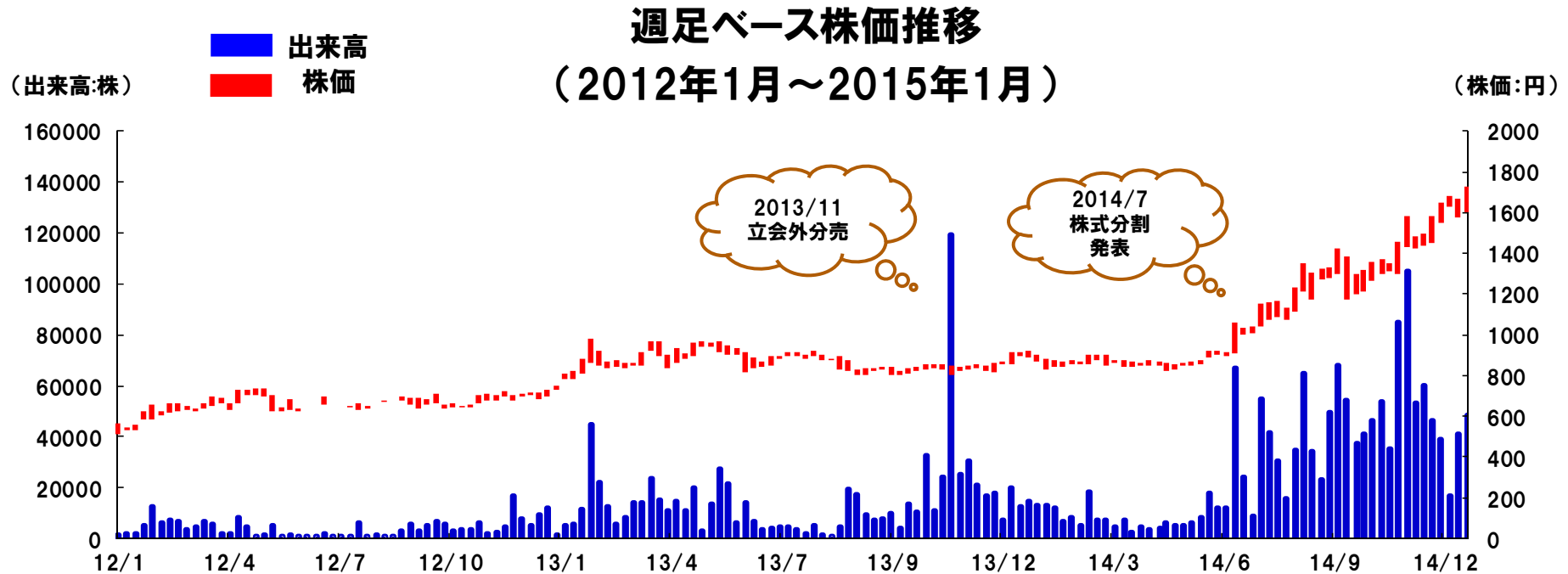
- 通期見込に対する3Q累計の進捗率は、売上高では78.1%とほぼ想定通りだが、経常利益では84.2%と進捗が進んでいる。
- 4Qでは、60周年記念に係る販促費用や賞与積み増しの可能性もあること等から、経常利益の進捗率が84.2%と高水準ではあったものの、2014年10月に修正した通期見込の変更は行わなかった。

売上高・経常利益推移

売上高、経常利益ともに過去最高へ
 経常利益率も目標の20%にあと一步



株価推移とバリュエーション



※ 株式分割を反映した株価で示しています。

バリュエーション (2015年1月28日現在)

時価総額	: 103.7億円	PER (15/3期予想)	: 12.65倍
ROE (14/3期実績)	: 9.4%	PBR (14/3期実績)	: 1.35倍

分割発表後出来高も出来つつある状況

お問い合わせ

日進工具株式会社

執行役員管理部長 田島 寛
管理部IR担当 今関 弘毅 ・ 松尾 友紀子

TEL : 03-3763-5672
FAX : 03-3764-8225
E-mail : ir@ns-tool.com

将来予想に関する記述については、目標や予測に基づいており、
確約や保証を与えるものではありません。
予想と異なることがある点を認識された上でご利用ください。